

大学施設、設備、関係者の方の被害状況

1：大きく支障をきたしている 2：ある程度支障をきたしている
3：若干の支障をきたしている 4：特に問題ない

問1	大学名	問2（被害状況の説明）	教育の支障		研究の支障		薬学会への要望
			問3	問4	問5	問6	問7
甚大な被害を受けた	東北大学大学院薬学研究所	1. 各種大型機器（例：超電導NMR、MS）や顕微鏡、冷蔵庫などが転倒、あるいは床への落下により破損し、大がかりな修理が必要であったり、廃棄処分をせざるを得ない。 2. 試薬瓶、サンプル瓶などが床に落下することにより瓶が破損し、試薬、サンプルが散乱し、回収不可能となった。 3. 動物舎に不具合が生じた。	1	アパート等の確保、教育研究科棟の安全確認のために入学式、講義開始が約1ヶ月遅れた。	1	1. 教育研究科棟の安全確認のために4月下旬までは研究を実施できなかった。 2. 被災を受けた機器の復旧作業のために研究の実施が遅れた。 3. 特殊な実験動物や細胞などの実験材料の調製のために大幅に研究が遅れている。	1. 各種機器の提供、貸与 2. 復旧経費
	奥羽大学薬学部	建物や施設・設備等に破損及び崩壊等の被害を受け、補修及び修繕を進めております。 学生、教職員は無事でしたが、薬学部学生の実家の全半壊20件が確認されました。	2	施設・設備等の補修及び修繕が進み、授業を2週間ほど遅らせて4月20日に開始し、入学式を4月23日に行いました。その後余震も減り、順調に進んでいます。 国家試験（6年生）共用試験（4年生）準備の遅れを一刻も早く取り戻したいと思っています。	2	教育研究用機器・備品等に一部故障、破損があり、新規購入、修理・点検が必要です。	①教育研究用機器・備品の提供支援あるいは資金援助 ②研究費獲得のための、被災大学への特別配慮 ③風評被害（原発被害）への薬学会としての公式見解及び支援 ④薬学生の就職、国試受験における被災大学への配慮
	国際医療福祉大学薬学部	学部棟ひび割れ、研究室浸水水漏れ、一部天板落下、終日雨漏り、実験・実習機材、機器ほか、PCプリンタその他備品の落下、倒壊等	1	実験・実習機材・機器の損壊がはなはだしく、時間割等を大きく入れかえて対応している。	1	実験・実習用機材・機器の損壊による実際の研究執行不可もあるが、震災後対応して様々な復旧に向けた活動（他施設への応援等も含めて）に、時間的にも物理的にもとられた。4月からの教育の質維持を使命として追っており、なかなか優先事項とできなかった実情がある。	本学は北関東に位置し、当日で6強の被災があり、上記の報告の通りであります。東北にある同志の皆様には、さらなるご苦難があるかと思ひます。貴学会様とともに我々もいかに動き、いかにすべからず考えたいと思っております。
	愛知学院大学薬学部	・文学部学生1名が行方不明。 ・歯学部学生の実家が全壊。					
	北海道医療大学薬学部	岩手県に滞省中の薬学部在学学生1名が被災して死亡した。また、一部の被災地出身学生の実家（自宅）が損壊したほか、避難の対象となった。	4		4		
	東北薬科大学	・講義棟、体育館等の一部損壊 ・外構の一部損壊 ・グラウンドに亀裂	2	・3月17日開催予定だった卒業式、学位授与式を中止し、入学式を4月4日（月）から4月25日（月）に変更 ・授業開始日を4月8日（金）から5月9日（月）に変更	2	・停電により、大部分の実験動物の管理が困難になり、処分を余儀なくされた。 ・学生の安全確認を優先させ、また長引く余震や電気、水道、ガス供給の見通しがつかなかったこと、並びに交通事情等を考慮し、4月末まで研究棟の使用制限（利用者の限定及び夜間使用制限）を行ったため、各研究室において、研究活動が停滞した。	・震災により、就職活動が行えない状況が続いているため、特に生命科学系科学生（4年制学科）の就職活動支援を希望します。
	千葉大学大学院薬学研究院	【大学施設・設備】 ・ロータリーエバポレーターが実験台から落下し、制御部分が破損 ・講義室窓ガラス破損（10枚程度） ・建物内外の壁ひび割れ多数 【関係者】 ・学生の実家（学生も居住）の一部が地震による液化化により半壊し、修理が必要になった。ただし、修学には影響なしとのこと。 ・学生の保護者が地震の際骨折し、1か月程度仕事を休むことになった。元々経済的に余裕のない家庭であったため、厳しい状況になった。	2	大学全体で、前期 semester の講義日程カレンダーを変更し、土曜日に補講講義や授業を実施している。	2	震災後実施された計画停電のため、組織培養細胞の維持が困難となり関連する研究の中断を余儀なくされた。又、一定温度での長時間培養や反応を必要とする実験も停止となり研究は大幅に遅れた。さらに、計画停電のため、大型測定機器を頻りに停止したため、研究活動が停滞した。	
	東邦大学薬学部	研究室の機器（乾燥機、エバポレーター）が机から落下したり、有機溶媒を含む試薬ビンが破損した。しかし、火災にはならなかった。また、けが人も出なかった。 体育館の窓ガラス多数が割れて散乱し、外壁と2階床面に亀裂が生じ使用できない。老朽化のため解体予定である。 建物の接合部分で変形脱落したため、安全が確保されるまで張り廊下を使用禁止にしている。	3	体育館が使用できないため、体育授業への支障をきたしている。付属中高等学校の施設を借用等で対応する予定である。	3	建物の高層階は揺れがひどく、7階にある研究室は、実験台上に設置した分析機器が落下したり、倒れたりした。また、窒素ガスボンベなどは、固定器具で固定していたが、固定器具と一緒に倒れ、そのことがさらに別の装置に被害を与えるなどした。光学系の分析機器は、見かけは壊れた状態であったが、光軸の補正と一部器具の破損を修理する程度で回復している。落下した分析装置は、修理可能なものも少なからずあり、現在、修理あるいは新規装置の更新などで対応している。学生への教育研究に多少の影響は出ているが、研究室でできる実験は研究室で行い、出来なくなった分析などは一時的にお願いして急場をしのいでいる。薬学部のほとんどの研究室は4階以下の部分に設置されており、溶媒やガラス器具の破損などはあったが、ほぼ一週間後には現状に復帰した。現在（5月末）はほぼ平常通り	特になし
	帝京大学薬学部	内外壁のひび割れ、剥落。実験室設備・機器の破損。上下水の配管類の破損、それに伴う水漏れ。	3	講義室の補修工事のため、利用教室の変更。例えば、講義を利用する講義、5月の連休明けまで変更した。現在は補修が済み元に戻った。	2	実験室ドラフト倒壊、外部の廃棄設備の損壊のため、ドラフトしよう不可。実験機器類（小物から大物まで種々）の損壊。実験動物室において、ケージが転倒・散乱のため、実験動物が逃げたままに混在してしまつたため、大半の実験動物は処分。	特になし
	北陸大学薬学部	東北出身の学生15名、教員1名の自宅が地震・津波により全壊又は半壊、一部損壊等の被害を受けた。うち、1名の学生は津波により、父親と祖父を亡くした。	4		4		
近畿大学薬学部	被害状況は、東京事務所の壁のひび割れや水産研究所の生簀が壊れたことによる魚類の被害などがあります。	4		4		本学の薬学部、薬学研究所、薬学総合研究所に関しては被災していませんので、回答はありませんが、被災地域の薬学部・薬学研究所等の学生に対する教育・研究活動が、スムーズに実施できるような協力関係の構築を検討していただけだと思います。	
ある程度被害を受けた	武蔵野大学薬学部	・薬学部の関係施設のうち、高層階にある教員の居室・専門実験室が物理的被害を受けた。具体的には、研究機器を含む物品の落下・破損（故障）等である。幸い人的被害や火災の発生はなかったが、震災当日は帰宅困難者が多数生じた。計画停電地域に含まれたため対応に苦慮、実験実習や卒業研究にも一時的に支障をきたした。	4		4		
	千葉科学大学薬学部	・千葉科学大学は本部棟、薬学部棟、危機感学部棟の3棟から構成されているが、本部棟（主に1、2年生の教養科目の講義を実施）の一部が津波により浸水し、電源、下水処理、空調などが機能不全となった。本部棟一階には経理部、庶務部、学務部、健康管理センター、講義室などがあり、大きな被害を受けた。それ以外にも、体育館の天井の破損、守衛室の浸水などもあり、体育館の修理にはまだ時間が必要である。 3月12日から、教員を中心に本部棟の回復作業を行い、ほぼ一週間後に片付けを終え、さらにライフサイクルの修理を早急に行った。その結果、卒業式および入学式も鏡子市の体育館を借り、滞りなく実施することができた。現在のところ講義・実習などは遅れもなく、問題なく行われている。 学生、職員の入退システムも破損したが現在のところ一部を除いて回復している。 ・3月11日の震災時に学生・職員の被害はなかったが、講義・実習のために避難が遅れ、職員の乗用車が6台津波による浸水で被害を受け、使用不可となった。	3	津波警報に対して、避難場所・方法を決めて、職員・学生に徹底させてはいるが、いまだ余震がしばしば発生している状況で、緊急放送などが故障中であり、修理には時間を要し現在、非常時の対応が完全でないのが心配である。	2	共焦点レーザー顕微鏡制御用パソコン、ドラフトチャンバー、ゲル撮影装置およびX線解析装置の部分破損などの共通機器の破損以外に、エバポレーターや水浴などの実験器具の損傷が多々あり、研究実験に支障をきたしている。	上記共通機器の修理、破損器具の補充が早急に必要であることから、義捐金拠出の配慮をご検討いただければ幸いです。
	岩手医科大学薬学部	天井壁・内装剥落、敷地及び床隆起陥没亀裂、天井ダクト破損、配水管破損、X線発生装置などの機器破損。	2	・入学式の日程変更（4/8-4/28） ・授業開始日を5/9開始に変更（1学年のみ）	2	建物の破損や電気・水道・暖房の停止、研究装置の破損などにより研究活動にも遅延が生じた。また、交通機関の乱れから、学会などへの参加も難しい状況が続きました。	本学では、岩手医科大学震災災害を受け入れております。皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。（参考URL http://www.iwate-med.ac.jp/information/message/message1.html ）
	いわき明星大学薬学部	校舎の一部損壊、機器・器具類の一部損壊、また一部就学生実家の被害、就学生実家が立ち入り禁止区域への指定が出来た。幸い就学生に死傷被害は認められなかったが、原発事故の不安から入学を辞退するものが少なからずあった。	1	新学期開始が遅れ、長期実務実習の1期での実施ができなかった。 夏休みを利用して、通常の授業コマ数の確保が困難となった。 学費納入困難者が予想され、災害により失われた（または実家へ放置された）教科書の手当が問題となっている。	2	実験機器の損傷による。	学会として、被災大学への救済措置を関連省庁に呼びかけていただきたい。
	新潟薬科大学薬学部	・被災地出身の学生やその家族に犠牲者はいなかったものの、家族の流亡や損壊があった。 ・福島原発周辺地区出身の学生の家族が、長期にわたって避難所での生活を強いられている。	4		4		
	東京大学大学院薬学系研究所	各研究室の設備、備品等については、事前の震災対策の効果もあり大きな被害は見られなかったが、教育研究棟の壁に亀裂が入るなどの損傷が確認され、補修をおこなっている。	3	夏期の節電に対応するため、担当教員の協力を得てカリキュラムの修正をおこなった。	3	一部の研究室で備品、特に精密機器類の損傷などが報告されている。また、震災後の節電に貢献するため、学部全体で電力消費量の多い機器類の使用を控えるなどの対策を進めている。	当大学の被害は大きな問題のないレベルではあるが、被災地の大学は、依然、震災の影響で研究、教育の両面で深刻な状態におかれている。研究者、学生のサポートの仲介、復興に向けた援助など、継続的な支援がおこなわれることを強く望む。
	星薬科大学	・パソコン、プリンターの落下、損傷。 ・壁にわずかな亀裂。 ・締結金具（実験台）の脱離	4		4		特になし
	東京理科大学薬学部	・各所で壁・天井から塗料が剥離した。 ・天井と壁の接続部分に隙間ができた。 ・引き出しが抜けた所がある。 ・実習台が固定位置からずれているため、再度固定の必要がある。 ・機器収納棚1台が倒れ、ガラス機器が破損した。ガラス器具の破損、多数あり。 ・本の転倒・書類やダンボールが崩れた。 ・ボンベが転倒した。 ・実験台からロータリーエバポレーター1台が落下・破損し、冷却液（不凍液）が床に流出した。 ・水漏れが発生した。	3	授業については、（同キャンパスにおいて他学部で開講している）一般科目については授業期間を短縮し試験期間を変更するが、専門領域科目については、予定どおり実施の見込みである。ただし、教室変更の可能性あり。	3	計画停電に伴い、実験時間の制限等の可能性が考えられる。	
	慶應義塾大学薬学部	ロッカーの転倒（1個のみ）、壁の軽微な亀裂（数箇所）	3	・休日への授業日、試験日の振り替え ・夏季休暇の前倒し	4		
	北里大学薬学部	◎図書館の雑誌書架の倒壊 ◎建物のコンクリート壁面のひび割れと窓ガラスのひび割れ（数箇所）	4		4		特にございません。
日本大学薬学部	・施設：建物（亀裂、破損） ・設備：実験機器破損 ・関係者：教員住宅 地盤液状化	4		4		特になし	
城西大学薬学部	・建物の接合部が壊れてしまった（現在は修理済） ・教室の天井が落下した（数教室） ・断水が数日間あった（冷暖房配管破損による） ・科学機器の一部に被害があった	3	授業開始を2週間遅らせた（建物の点検、修理による）	3	科学機器の修理および断水等により研究上支障があった。	被災地からの学生への支援が必要。	
青森大学薬学部	大学の施設、設備には被害はなかったが、薬学部教員の家族の実家、あるいは学生の家族や親戚に軽微な被害があった。	4		4			
城西国際大学薬学部	・エバポレーター破損4台。 ・超遠心機再設定。 ・レフコ超低温槽故障。 ・ガスボンベレギュレーター破損。 ・純水製造システム破損。	3	・授業開始日延期（1週間）に伴う授業回数（時間）の確保。	4			
横浜薬科大学	図書館棟の内装壁の一部剥離及びひび割れ	4		4		現在のところ、特にありません。	
兵庫医療大学薬学部		4		3		発注済みの教育研究機器に一部納品遅延がある。	

軽微な被害を受けた